



THE YAMATO INTERNATIONAL ASSOCIATION NEWS

Pal

～仲間



2017
Summer Edition
Vol.94



やまとでたのしもう 世界の友だち



第12回やまと国際交流フェスティバルを開催しました。
2017年5月28日(日) 10:30～15:00 大和駅東側プロムナード



Contents

ボランティアが足りません！	2～3
第12回 やまと国際交流フェスティバル開催報告、2016年度一般表彰者紹介	4
行ってみたいな あの店この店【フォー竹】	5
地域国際関係団体・活動一覧	6～7
公益財団法人 大和市国際化協会からのお知らせ	8

ボランティアが足りません！

全国で増加する日本語支援を必要とする児童生徒

6月13日、文部科学省は「日本語指導が必要な児童生徒※の受入状況等に関する調査(平成28年度)」の結果を公表しました。

これによると、2016年5月1日現在、日本の公立小学校、中学校、高等学校等及び特別支援学校に通っていて、日本語指導が必要な児童生徒の数は、全国で43,947人にのびります。前回(2年前)の調査より6,852人増えていて、その内訳は、外国籍を持つ児童生徒が34,335人、日本国籍を持ちながら日本語指導が必要な児童生徒が9,612人です。

神奈川県は、愛知県に続いて2番めにその数が多い地域です(計5,149人 外国籍3,947人 日本国籍1,202人)。

平成28年度学校基本調査の結果による神奈川県の外国籍児童生徒の数は、6,573人ですので、外国籍の児童生徒の約60%は、日本語指導が必要であるということになり、また日本国籍を持っている児童生徒のうちの少なくない数が、日本語がわからないことで、学校の勉強に追いついていけないということになります。

※日本語指導が必要な児童生徒

この調査では、「日本語で日常会話が十分にできない児童生徒」及び「日常会話ができても、学年相当の学習言語が不足し、学習活動への参加に支障が生じており、日本語指導が必要な児童生徒」のことを指している。

そのうち、何らかの支援を受けることができていない児童生徒の数は75%に過ぎず、高等学校では増加したものの、小学校、中学校の義務教育段階では、前回の調査よりも、その割合が減っています(外国籍 82.9%→76.9% 日本国籍 78.3%→74.3%)。

その理由としては、次のような回答が挙がっています。

1位	日本語指導を行う指導者がいない(不足している)ため。	2,491校
2位	在籍学級での指導で対応できると判断するため。	1,907校
3位	指導のための教室や時間の確保が困難であるため。	1,447校
4位	日本語指導の方法がわからなかったり、教材等がなかったりするため。	1,434校

(複数回答可、選択肢)

また、日本語指導の必要があるかどうかの判断については、次のように行っていると回答しています。

1位	児童生徒の学校生活や学習の様子から判断している。	8,064校
2位	児童生徒の来日してからの期間を対象基準にしている。	2,982校
3位	DLA※や類似の日本語能力測定方法により判定している。	1,751校

これらの状況に加えて「何らかの」支援を受けている児童生徒へのその支援が、在籍学年の学習に追いつくのに十分な時間数であるかについては調査が行われていないことから、支援を必要としている全ての児童生徒に支援を受ける機会が与えられているか、そして行われている支援は学力の向上に十分かについては、別に検証の必要があるものと考えます。

※「外国人児童生徒のためのJSL対話型アセスメントDLA」(略称「DLA(Dialogic Language Assessment)」)

文部科学省が作成した、「学校において児童生徒の日本語の能力を把握し、その後の指導方針を検討する際の参考」とするための日本語能力測定方法。日常会話はできるが、教科学習に困難を感じている児童生徒を対象としている。

JSLは、Japanese as a second Languageの略で「第二言語としての日本語」の意。



子どもたちが、学ぶ意欲を失う前に支える仕組みが必要です

大和市の支援体制

大和市においては2016年度は、小学校に247人(2014年より25人増)、中学校には116人(2014年より1人減)の外国籍の児童生徒が在籍しています。

全国1,741の市区町村のうち、200人を超える外国籍児童生徒を抱える市区町村の数は28しかなく、大和市は、全国でも有数の外国籍児童生徒集住地域といえます。

集住地域であるほうが支援の仕組みは作りやすく、実際、市内の小中学校28校(小学校19校、中学校9校)のうち、2016年度は19校に国際教室が設置され、17人の外国人指導生徒教育相談員と、7人の日本語指導員が、外国につながる児童生徒等への適応指導、日本語指導に取り組んでいます。

国際教室を設置している学校

小学校 (13/19校)	渋谷小学校、林間小学校、西鶴間小学校、柳橋小学校、大和小学校、桜丘小学校、大野原小学校、福田小学校、草柳小学校、上和田小学校、大和東小学校、緑野小学校、南林間小学校
中学校 (6/9校)	引地台中学校、光丘中学校、渋谷中学校、大和中学校、南林間中学校、上和田中学校

外国人児童生徒教育相談員(17人)の言語

カンボジア語、ベトナム語、ラオス・タイ語、スペイン語、ポルトガル語、中国語、韓国・朝鮮語、タガログ語、英語

(平成28年度 大和の教育より)

追いつかない支援の手

以上のような支援を教育委員会で用意していても、まだ、外国につながる児童生徒への支援の手は十分とはいえません。国際教室の教員たちは忙しく、7人の日本語指導員だけでは、到底支援が必要な全ての児童生徒を受け持つことはできません。年度の途中で編入する児童生徒もいますが、生徒が増えても教師が増えることはありません。日本語力不足の

児童生徒が転校してくれば、より前から日本語支援の機会を得ていた生徒は、その能力が学齢の学習内容を理解するのに十分到達できているかの判断を待たずに、その機会を次の生徒に譲ることになります。

このような状況を憂慮し、国際化協会では、2008年度より、登録ボランティアを学校に派遣することで、また、2011年度からは、大和市より委託を受けて日本語支援員を配置して、外国につながりを持つ子どもたちの学習を支援しています。

	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
登録ボランティア数 /人	58	86	79	99	67	85
のべ活動回数 /回	1048	1324	1282	1546	1588	1495
のべ支援時間 /時間	1671	2124	2043.25	2417.5	2652.5	2644.25
支援対象生徒数 /人	71	102	88	92	114	100
支援者実数 /人	85	124	102	127	106	124

外国につながる子どもたちに対しては支援をすればするほど、より支援の必要性を感じます。それほどまでに、子どもたちが文字を覚え、日常会話を学び、他の日本人児童生徒と同じように教科学習について行ける学力を持つようになるまでには途方もない努力が必要です。

温かくはげまし支えて下さるボランティアの力が必要です。

外国につながりを持つ子どもたちにも、等しく学習の機会を与えることができるように、ぜひ多くのみなさんのご協力をお願いします。

日本語・学習支援ボランティア登録制度

週に1回程度から、大和市内の小中学校に出向いて、日本語学習や教科学習の支援を行います。その他に、放課後や夏休み期間などに国際化協会や市内の公共機関等で支援します。

1回の活動は、1コマ(45分)～3コマ程度で、当協会基準に基づき交通費実費分を支給します。

学習支援にあたっては、学校の先生からの指示やアドバイスがある他、当協会の日本語支援員が教材などを準備します。

今年度は、ボランティア活動を始めていただくに際して、養成講座も開講します。

●夏休み子ども教室ボランティア募集

小中学校に通う、外国につながる子どもたちのための学習支援教室「夏休み子ども教室」を開催します。当日、支援者としてご協力いただける方を募集しています。教室は6回開催予定ですが、1回でも2回でも結構ですのでぜひご協力をお願いいたします。

開催日時: ①7月24日(月) ②7月25日(火)
③7月26日(水) ④7月27日(木)
⑤7月28日(金) ⑥7月29日(土)
全6回
午前9時30分から11時30分

開催場所: 大和市保健福祉センター4階講習室ほか(鶴間駅から徒歩約5分)

内容: 学校から出ている夏休みの宿題、日本語学習、教科学習など、生徒の希望するものを行います。生徒数は25人程度を予定しています。1対1、または小グループで支援します。

●日本語・学習支援ボランティア養成講座受講生募集

開催日時: 2017年9月8日から2018年2月16日までの期間内に
全19回 毎週金曜日 午後2時から4時

(10月27日、11月3日、12月22日、29日、1月5日は休講)

開催場所: 林間学習センター2階会議室
(南林間駅から徒歩約5分)

内容: 日本語指導法の基礎や教科指導の工夫の仕方などを学ぶ。

講師: 日本ペルー共生協会 矢沢悦子先生ほか

対象: 国際化協会登録ボランティアとして、または市内の学習支援教室でのボランティアとして実際の活動に参加できる方

定員: 30人

費用: 資料代 1,000円

●講師の矢沢先生から

「ボランティア活動」を始めるきっかけの一つが情報だとすれば、この講座案内が「日本語・学習支援ボランティア」の誕生につながりますように! ボランティア活動を「始めてみたものの…」ではなく「始めて続ける」ものにしていただきたく、この講座で、日本語が分からなくて困っている子どもたちの実情をお伝えし、日本語をどう教えるか、国語・算数といった教科にどうつなげていくかを学んでいただきたいと考えています。

第12回 やまと国際交流フェスティバル開催報告

当日は晴天に恵まれ、いろいろな国にルーツを持つ多くのお客様にご来場いただきました。



おめでとうございませう。

2016年度 一般表彰受賞者の皆さん



2016年度 一般表彰受賞者の皆さん



多年にわたり日本語・学習支援ボランティアとして地域の国際化進展のため多大な貢献をされた方

伊沢 千代子さん	福士 良信さん
岩崎 マリルー ブリョサさん	前嶋 ゆり子さん
岩田 陽子さん	松本 久美子さん
広瀬 洋子さん	

●受賞のめやす: 日本語・学習支援ボランティアとして8年以上にわたり、年12回程度の活動を継続



多年にわたり通訳・翻訳ボランティアとして地域の国際化進展のため多大な貢献をされた方

東 映子さん
稲福 スーザンさん
福島 光丘さん

スペイン語
スペイン語
英語

●受賞のめやす: 通訳・翻訳ボランティアとして10年以上にわたり、年8回程度の活動を継続



多年にわたり地域の国際化推進のため大和市内でボランティア活動を行いその功績が顕著な方

らんどせる
日本語学習支援活動
IFC(やまと国際フレンドクラブ)
国際協力・交流活動

●受賞のめやす: 10年以上にわたり活動を継続



多年にわたり協力指定店として地域の国際化進展のため多大な貢献をされた方

トラットリア・アンジェラ

●受賞のめやす: 15年以上にわたり活動を継続



一般表彰を受賞された稲福スーザンさんが5月15日にご逝去されました。長年にわたる活動に心より感謝申し上げ、ご冥福をお祈りいたします。



トラットリア・アンジェラ
野澤さん

TRAVEL SUPPORT Inc

トラベル サポート 海外正規割引航空券
ホテル・現地ガイドの手配もOK

TEL 046(272)3778

E-mail travel-support.h@gol.com



ベトナム料理 フォー専門店

Phở竹



国際交流フェスティバルで食べたフォーがすごく美味しかったのでお店まで行ってみた。

殺し(殺され?)文句は「世界で一番おいしい日本米で作られている当店の半生フォー」。

ベトナムを代表する麺料理であるフォーは、ビーフン(米粉)でできています。

私たちが日本で口にする場合、長期保存が可能な乾麺の状態ベトナムから運ばれてきたものが

大部分です。「コシのない麺だな」という感想をお持ちの方も少なくないのでは?かく言う私もその一人。フォーというのは「優しいスープと優しい食感の麺からなる、優しい食べ物なんだわ」と思っていました。

ところが、たくさんの方にお越しいただいた先日のフェスティバル。良いお天気で、賑やかで、必要なのは優しさよりもむしろ



右端が店長の坂井さん

パワー!なはずが、件の殺し文句に誘われて、フォーを食べてみることに。そして、フォーのイメージがすっかり変わっちゃったんです。元気が出る食べ物ですよ、フォーは。と言うか坂井さんが作ってくれるフォーは特に。



住 所: 海老名市東柏ヶ谷6-24-8

営業時間: ランチ 11:30~15:00(火~土)
11:00~15:00(日)

ディナー 17:30~21:00(火~木)
(ラストオーダーは14:30)
(ラストオーダーは20:30)
17:30~22:00(金・土)
(ラストオーダーは21:30)

定 休 日: 月曜日(日曜日のディナーもありません)

電話番号: 046-404-8373

駐 車 場: あり1台

というのも店長の坂井さん、小学校6年生の時に難民として日本に来ていたお父さんに呼び寄せられて来日。ものすごく苦労して日本語を覚えて(詳細は2,3ページを参照のこと)、中学校、高校、短大と進学。貿易について学んだ経験を活かして、会社に就職。結婚して退社後、お店を始めようと飲食店で働きながらお金を貯めていたそうです。日本人は麺好きだし、最初はラーメン屋さん?とか思いながら、あちこち食べ歩いて研究を進めていたところ、自分のルーツ、ベトナム、ホーチミンの味を、自分だったらもっと上手に日本人たちに紹介できるんじゃないかと思うように。



これが太麺

ベトナムのフォーの屋台では、朝早くに製麺所で出来上がった麺が、その日の朝ごはんとしてみんなのお腹に収まります。だからあの美味しさを再現するのに乾麺は使いたくない。それにラーメン屋さんは、お店独自の中華麺を製麺所に作ってもらってるんだから、フォーでも同じことができないはずはない。そこで、フォーを作ってくれる製麺所を日本で探すことにしたそうです。見つかったのは岩手の製麺所。そこから製麺所と二人三脚、理想のフォーを目指して、試行錯誤が始まりました。

ようやく完成したのが、細麺、中太麺、太麺、の3種類のフォー。パラパラとしているベトナムのお米とは種類が違って日本のお米には強い粘り気があります。それがもちもちしていてコシのある麺につながっているそう。

自慢の麺に負けないようにスープもあれこれ工夫して、今から1年ほど前に、相鉄線の相模大塚駅とさがみ野駅との中間、国道40号線の脇に念願のお店をオープン。

店名に入っている「竹」は、坂井さんの本名が、ベトナム語で「竹」を意味していることから取ったそうです。

お店に行ってお話聞いたら、フォーにさらにパワーが増したような。応援したいお店です。そしてぜひ一度、皆さんにこの食感を味わってほしいです。



コラーゲンたっぷりの牛肉のフォー

地域密着・顧客密着のクリエイティブ集団

SINCE 1885



似顔絵名刺で
集客!UP

会話の
きっかけに
なる

キャラクターで
売上!UP

一目で
イメージが
伝わる

デザイン

似顔絵
キャラクター

販促支援

印刷

広告

ホームページ



さん太くん

ご相談無料

株式
会社

さんこうどう

<http://www.sankodo.net>

0120・3510・13

地域国際関係団体・活動一覧

	団体名	活動場所	活動内容
NPO法人	かながわ難民定住援助協会	〒242-0014 大和市上和田1773-2 エムオーハイム102	●日本語教室・学習室（および受験教室）開催コーディネート ●日本語集中講座・文法講座の開催 ●生活・法律相談
	教育支援グループ Ed.ベンチャー	〒242-0007 大和市中央林間3-16-12 グリーンコーポ中央林間107	●学校支援活動…理論学習会/授業研究会（労働教育）/スタディーツアー/産休・育休・働くママ・パパのための学習会/外国人の子ども理解のための学習会/特別支援教育のための学習会 ●外国人支援活動…子どもの居場所・学習支援教室/保証人事業/すたんどばいみー基金 ●子ども支援活動…愛川Friends☆Star教室 ●普及啓発活動…教育相談/学校及び外国人支援に関する普及啓発事業
	日本ペルー共生協会 （AJAPE／アハペ）	〒194-0012 町田市金森5-12-1	●定住外国人の子どもの就学支援（小・中学生、高校受験生） ●学習支援（小学生、中学生、高校生） ●スペイン語圏の母語による教育相談 ●母語教室（第1～3日曜日午後・文化と共に学ぶスペイン語） ●スペイン語教室（大人対象土曜夕方方） ●バイリンガル教師養成講座
	外国人支援ネットワーク すたんどばいみー	〒242-0007 大和市中央林間3-16-12 グリーンコーポ中央林間107	●外国人子ども支援事業（学習支援、母語支援） ●外国人大人支援事業（日本語支援） ●学校相談支援事業（通訳、相談） ●多文化共生推進事業（講演会、研究調査）
日本語教室	すたんどばいみー 日本語教室	渋谷中学校 学校開放スペース・会議室	毎週日曜日 10:00～12:00
	かけはし	保健福祉センター4階ほか	毎週金曜日 10:00～11:30
	かたつむりの会	青少年センター	毎週土曜日 10:00～12:00 ※青少年センターの閉館に伴い、2018年4月以降の活動については未定です。 詳しくはお問い合わせ下さい。
	つきみ野あいうえお	つきみ野学習センター	第1～第4金曜日 13:30～15:00
	日本語サークルおでん	青少年センター	火曜日（月3回） 18:30～20:00 ※青少年センターの閉館に伴い、2017年9月以降についてはお問い合わせ下さい。
	やまと・ともだち	桜丘学習センター ※2017年9月～2018年3月まで、桜丘学習センターの改修工事に伴い場所が変わります。詳しくはお問い合わせ下さい。	毎週金曜日 19:30～21:00
	やまびこ	保健福祉センター4階	毎週木曜日 19:00～20:30
	らんどせる	渋谷学習センター	日曜日 11:00～13:00
	大和日本語教室	保健福祉センター4階	毎週日曜日 10:20～12:30 ※学習支援も有
	つま読み書きの部屋	月曜日 保健福祉センター 火曜日 生涯学習センター	年3回（6月～7月、11月～12月、2月～3月） 月曜日 19:00～21:00 火曜日 10:00～12:00
	南林間にほんごひろば	林間学習センター	毎週水曜日18:30～20:00
学習支援教室	すたんどばいみー	渋谷中学校 学校開放スペース・会議室	・小学生教室（対象：5歳、小学生） 毎週土曜日 13:00～16:00 （低学年、高学年で時間が異なるのでお問い合わせ下さい） ・中学生教室（対象：中1～中3） 毎週土曜日 18:00～20:00 ・高校生教室（対象：高1～高3） 隔週土曜日 18:00～20:00
	エステレージャ・ハッピー教室	林間小学校 学校開放スペース	毎週土曜日 10:30～12:30
交流団体	バラード	生涯学習センター他 （詳細はHPに掲載します）	お花見会、バスハイク、クリスマス会など
	やまと国際フレンドクラブ （IFC）	詳細はHPに掲載します。	・やまと国際アートフェスタ ・夏休み学習教室「学べ〜る」 ・やまと国際交流パーティーなど

問い合わせ

会長 櫻井 ひろ子
TEL/FAX: 046-268-2655
http://www.enjokyokai.org
Email: nanmin@enjokyokai.org

代表 浅沼 蓉子
TEL/FAX: 046-272-8980
http://www.edventure.jp/
Email: toiwase@edventure.jp

理事長 パラシオス パウロブスキ アルベルト
TEL/FAX: 042-799-2023
スペイン語 TEL: 090-7834-6653
http://ajape.org/
Email: ajape@jcom.home.ne.jp

代表 チューブソッケム
連絡先 劉麗鳳(中国語可) TEL: 090-9342-7734
Email: 2011sbm@gmail.com

すたんどばいみー(上記参照)

中村 浩
TEL: 044-989-5217

かながわ難民定住援助協会(上記参照)

山岡 千恵子
TEL: 046-293-5435

かながわ難民定住援助協会(上記参照)

沢井 和子
TEL: 046-275-8310

塚口 伊代子(英語可)
TEL: 090-4436-8104

かながわ難民定住援助協会(上記参照)

かながわ難民定住援助協会(上記参照)

大和市役所国際・男女共同参画課 TEL: 046-260-5164
かながわ難民定住援助協会(上記参照)
http://www.enjokyokai.org/turumayomikakinoheya/
index.html

国際化協会 TEL:046-260-5126

すたんどばいみー(上記参照)

Ed.ベンチャー 連絡先 角替 TEL: 090-7219-7362

中村 勝
TEL: 046-263-6905
http://ballade-yamato.com/

長谷部 美由紀
TEL: 080-5451-0432(IFC事務局)
Email: info@ifc-yamato.com
http://ifc-yamato.com

地域国際関係団体からのお知らせ

詳細は、左記を参照に直接団体にお問い合わせください。

かながわ難民定住援助協会 「日本語初級 文法集中講座」

日 時: 2017年7月18日(火)~8月10日(木) 毎週 月~金曜日
午前9:00~11:00(全18回)

場 所: 援助協会ミーティングルーム

対 象: 簡単な会話ができ、ひらがな、カタカナが読めて、書ける人

定 員: 10名(人数が少ない時は、開講しません)

費 用: 20,000円(別に教材費が必要)
*一度、納入した費用はお返ししません

締 切: 7月14日

やまと国際フレンドクラブ(IFC) 夏休み小中学生学習教室2017「IFC学べ〜る(まなべ〜る)」 高校生・大学生ボランティア募集!

外国につながりを持つ子どもたちの勉強を手伝うボランティアです。

日 時: 2017年7月31日(月)~8月2日(水) 午前10:00~正午
(このほか、7月28日(金)午後2時から事前研修会があります。)

場 所: 大和市保健福祉センター 4階講習室

NPO法人教育支援グループEd.ベンチャー 外国人の子ども理解の為の学習会

外国にルーツを持つ子どもたちの様子や抱える課題について基本的な知識を身につけませんか?

日時・場所: 2017年8月9日(水)・10日(木) 午前9:30~午後15:30
大和市生涯学習センター

対 象: 原則全回出席できる15歳以上の方

定 員: 30名(先着順)

費 用: 無料

問 合 せ: 不明な点については、西岡(090-6473-3770もしくは、
ayumin31@gmail.com)に連絡

AJAPE(日本ペルー共生協会) スペイン語教室Ⅱ期

南米出身のスペイン語ネイティブスピーカーがお教えます。

9月から始まります。くわしい日程についてはお問い合わせください。

コ ー ス: 初級および中級

時 間: 土曜日 午後6:30~8:00

場 所: 町田市民フォーラム 4階 (町田市原町田4-8-9)

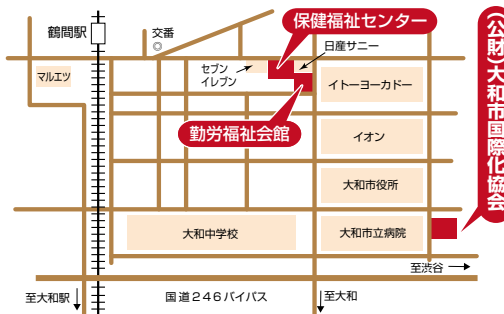
入 会 金: 2,000円、授業料10回分8,000円 合計10,000円

問 合 せ: 高橋:090-7834-6653

公益財団法人 大和市国際化協会からのお知らせ

講座、イベントへのお申し込み、お問い合わせは国際化協会事務局までお願いします。

■公益財団法人大和市国際化協会
〒242-0018 大和市深見西8-6-12
大和市役所分庁舎2階(大和市立病院の東側)
Tel:046-260-5126 Fax:046-260-5127
Email:pal@yamato-kokusai.or.jp
http://www.yamato-kokusai.or.jp
受付時間 月曜～金曜 第1、3土曜日
午前8時30分～午後5時



マークの見方

🕒	日時	📍	場所
👤	定員	💰	費用
🎯	対象	📄	内容
👤	講師	📄	資格
🔍	審査		
📝	お申し込み方法		

第12回 にほんごで話そう!日本語スピーチ大会 来場者募集!

年々レベルアップする出場者のスピーチを、是非会場でお聞き下さい。来場者の投票で決まる賞「オーディエンス賞」もあります。申し込み不要。直接会場へお越し下さい。定員は180名です。

- 🕒 7月9日(日)午後1時30分開始
- 📍 大和市勤労福祉会館3階ホール
- 📄 内容 外国につながる市民による日本語スピーチの発表



英語で話そう! 地球市民のための英会話講座

「これは、どう言ったらいいんだろう?」、「これで正しく伝わるのかな?」など、簡単な英語は話せても、まだまだあれこれ聞きたいことがたくさんあるあなたに、ぜひ受けていただきたい講座です!身近なテーマでのフリートーキングを通して、生きた英会話を学びます。このチャンスに、もう一段階ステップアップした英語を学んでみませんか。楽しく知的に国際交流できるようになりましょう!

- 🕒 9月1日(金)から12月15日(金)まで
毎週金曜日
午前10時から11時30分 全15回(11月3日は休講)
- 📍 市役所第一分庁舎2階会議室
- 👤 フリーランス通訳者 田中心一郎氏
- 🎯 対象 国際化協会賛助会員または、市内在住、在勤、在学で英検2級程度の英語力がある方
(希望される方にはレベルチェックテストもあります。)
- 👤 15名
- 💰 受講料12,000円
- 📝 電話、Email、窓口で先着順に受け付中。



アルゼンチン料理教室に参加しませんか?

- 🕒 9月13日(水) 午前10時から午後1時
- 📍 大和市立生涯学習センター 6階調理室
- 👤 アルゼンチン出身 與那城クリスティーナさん
- 📄 内容 アルゼンチンの家庭料理と一緒に作りながら、講師から食文化や習慣などについての話を聞きます。
- 🎯 対象 どなたでも
- 👤 18名
- 💰 700円
- 📝 電話または国際化協会窓口で、7月3日(月)から先着順に受け付けます。(定員になり次第締め切り)

大和市総合防災訓練のボランティアを募集します。

8月26日(土)に大和市立大野原小学校で総合防災訓練が行われます。

国際化協会では、この機会をとらえ、地域の外国人に防災訓練への参加をよびかけています。

そこで、当日参加される外国人に同行して体験ブースを案内してくださるボランティアを募集しています。みなさんのご参加をお待ちしております!

- 🕒 8月26日(土) 午前9時から正午
- 📍 大和市立大野原小学校
(大和市上草柳7-24-6)
- 📄 内容 ●震度7の地震体験
●地震発生時のエレベーター閉じ込め体験
●降雨と強風体験
●煙の中の避難体験
●3Dによる土砂災害の体験 など



やまと世界料理の屋台村出店者を募集します。



10月21日(日)に大和駅東側プロムナードで開催するこのイベントへの出店を希望されるエスニック料理店は、8月1日(火)から当協会窓口もしくはHPで配布する申込書に必要事項を記入して、8月21日(月)(必着)までにお申し込みください。募集数は15店舗で出店料は20,000円です。応募者多数の場合は、同じ国のメニューが重ならないよう、こちらで出品内容(料理)を確認し、調整させていただきます(詳細は応募要項でご確認ください)。※写真は昨年の様子

